

# コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年7月5日

## 新型コロナ長距離空気感染：迅速システマティックレビュー

### 【松崎雑感】

新型コロナパンデミックが始まった頃、咳やくしゃみのしぶきをすぐそばで浴びるのが感染原因だと考えられていました。ところが、結構広い室内で数メートル離れたお客さんから感染したという事例が次々と報告され、アイスホッケースタジアムでも結構離れて座っていた観客に3ケタの感染者が発生したことなどを受けて、換気が不十分な屋内では、発端感染者からずっと離れていても感染がおこることがわかってきました。WHOは最初空気感染を否定していましたが、昨年からやっと空気感染することを承認しました。でも、現在でも、換気不十分な環境で感染がおこるので、このような論文が発表される意味があるわけです。

松崎道幸 道北勤医協ながやま医院 [matsuzaki-m@dohoku-kinikyoo.or.jp](mailto:matsuzaki-m@dohoku-kinikyoo.or.jp)

# 新型コロナ長距離空気感染：迅速システマティックレビュー

Duval D, Palmer JC, Tudge I, et al. Long distance airborne transmission of SARS-CoV-2: rapid systematic review. *BMJ*. 2022;377:e068743. Published 2022 Jun 29. doi:10.1136/bmj-2021-068743

## 目的

屋内の長距離空気感染リスクとその関連因子の評価

## 方法

迅速システマティックレビューおよび調査所見のまとめ。

2020年7月から22年1月の主要な研究データベースを検索。

医療機関以外の屋内の長距離空気感染エピソードに関する報告を抽出。2メートル以上の距離における感染を対象とした。

## 結果

解析対象論文は22件（研究方法の質：高3件、中5件、低10件）。

長距離空気感染エピソードは16件で確認。2件で不明。16件で、換気不十分、気流の方向、エアロゾル発生増加（歌唱、大声での会話）などの要因が見られた。（次スライド参照）

13件で、発端感染者が無症状、軽症状、発病直前だった。

調査方法のすぐれている研究もあったが、そうでない研究が多かった。

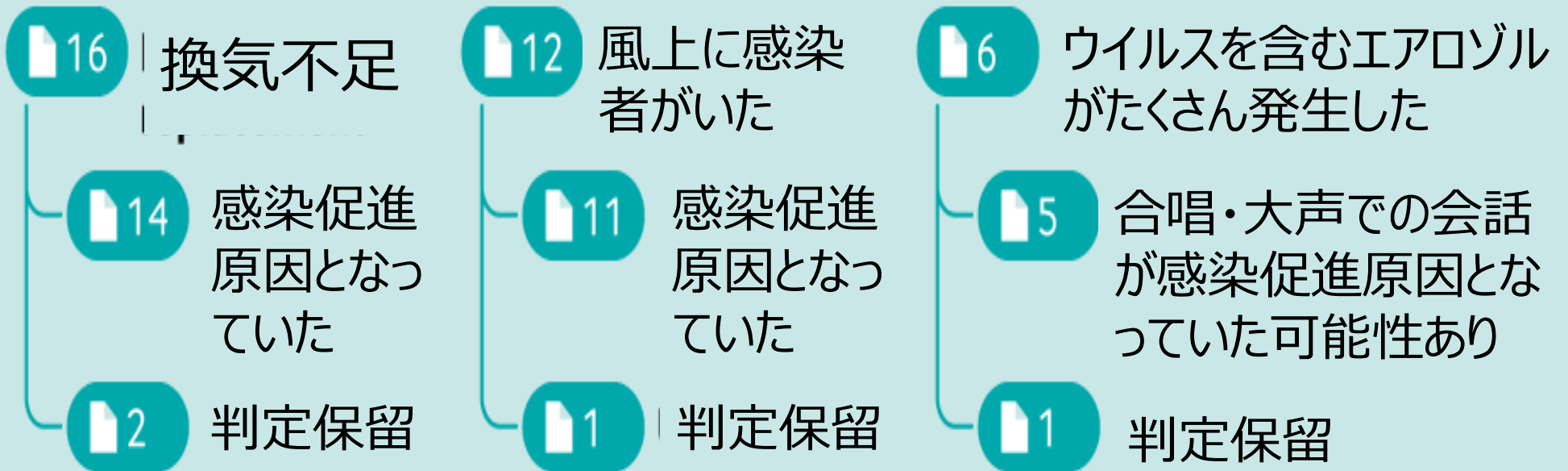
## 結論

レストラン、職場、合唱などの場において、換気不十分などの要因により長距離空気感染が起きていると考えられた。

屋内での換気の改善などが空気感染防止上必須である。

# レビュー対象調査論文の結論。要因別

## 長距離空気感染を促進する要因



数字は論文数